

津久井やまゆり園事件
この悲しみを力に、
ともに生きる社会を実現します

平成28年7月26日、障害者支援施設である
県立「津久井やまゆり園」において、大変痛ましい事件が発生しました。
このような事件が二度と繰り返されないよう、
私たちはこの悲しみを力に、断固とした決意をもって、
ともに生きる社会の実現をめざし、
ここに「ともに生きる社会かながわ憲章」を定めます。



ともに生きる社会

かながわ憲章

- 一 私たちは、あたたかい心をもって、
すべての人のいのちを大切にします
- 一 私たちは、誰もがその人らしく
暮らすことのできる地域社会を実現します
- 一 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げる
あらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 一 私たちは、この憲章の実現に向けて、
県民総ぐるみで取り組みます

平成28年10月14日 神奈川県



翔子

題字「ともに生きる」
ともに生きる社会かながわ応援大使
かながわ しょうこ
書家・金澤 翔子さん

平成28年7月26日、県立の障害者支援施設「津久井やまゆり園」。「意思疎通のできない人間は生きている意味がない」とのでたらめな考えから、元職員が19人のいのちを奪ったあの凄惨な「津久井やまゆり園事件」から10年が経ちました。あの時、現場で感じた胸が締め付けられるような息苦しさを、私は今も忘れることができません。しかし、事件そのものを知らない世代も増えてきました。

我々は事件を風化させてはならないとの思いで、「ともに生きる社会かながわ憲章」「神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例～ともに生きる社会を目指して～」を制定し、また、本年4月に

は福祉を科学する「地方独立行政法人神奈川県立福祉機構」を設立しました。悲惨な事件の経験をバネに、県はこれからも全力で福祉最先進県を目指し続けてまいります。

7月20日から26日は「ともに生きる社会かながわ推進週間」です。改めて、皆さんと共に原点に立ち戻り、共生社会の実現に向けての思いを共有したいと思います。



神奈川県知事 山尾 敏彦



津久井やまゆり園事件から10年

「ともいき」の軌跡、未来への架け橋へ

今年は、事件から10年の節目になります。あの悲惨な事件が二度と繰り返されることがないように、県は「ともに生きる社会かながわ憲章」や「神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例～ともに生きる社会を目指して～」を制定し、強い思いで共生社会の実現に向けて取り組んできました。この「ともいき」の理念が広がるよう、県が歩んできた軌跡を紹介します。



県の「ともに生きる」の歩み

2016 平成28年

7月26日 「津久井やまゆり園事件」発生

障害者支援施設である県立津久井やまゆり園において、19人のかけがえのないのちが奪われる大変痛ましい事件が発生しました。この事件は、障がい者に対する偏見や差別的思考から引き起こされたと伝えられ、障がい者やその家族のみならず、多くの方々に、衝撃と不安を与えました。



9月23日 「全面的建て替え」の方針を決定

10月14日 「ともに生きる社会かながわ憲章」策定

事件が二度と繰り返されないよう、障がいの有無にかかわらず、全ての県民が人間としての尊厳を保ちながら暮らせる共生社会の実現を目指し、県と県議会が共に策定しました。

2017 平成29年

1月27日 「全面的建て替え」の方針を撤回

7月24日 「ともに生きる社会かながわ推進週間」制定

10月14日 「津久井やまゆり園再生基本構想」策定

従来の「大規模・隔離型」の施設運営から、障がい者が地域社会の中で自立して暮らす小規模運営の方針に決定しました。「意思決定支援」「安心して安全に生活できる場の確保」「地域生活移行の促進」を柱に再生基本構想を取りまとめました。

2018 平成30年

3月17日・18日 憲章の理念を広めるイベント「みんなあつまれ」開催

音楽やスポーツ、アートなどを通じて、多くの方々に憲章の理念を知ってもらおうきっかけとなりました。

意思決定支援の取り組みが始まる

自らの意思が反映された生活を送ることができるよう、障がい当事者の方々から要望書を受領するなど対話を重ねました。

2020 令和2年

4月

「農福連携マッチング等支援事業」開始

農家と障害福祉サービス事業所等とのマッチングを進め、障がい者の新規就労につなげる取り組みを始めました。



7月8日

「障害者支援施設における利用者目線の支援推進検討部会」を設置

2023 令和5年

4月1日

「神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例～ともに生きる社会を目指して～」施行

障がい者一人一人の心の声に耳を傾け、本人の立場に立った支援をすることが、障がいのある人だけではなく、周りにいる人たちがみんなが幸せに生活できる「当事者目線の障害福祉」になると考え、条例を制定しました。

7月13日

「ともに生きる社会かながわ応援大使」に書家・金澤 翔子さんを任命

12月27日

「ともいきシネマ」開催

医療的ケアが必要な方など、誰もが一緒に映画館などで映画を楽しめる「ともいきシネマ」がスタート。この取り組みを通じ、初めて映画鑑賞ができた方もいました。



2024 令和6年

11月15日～24日

「第1回かながわともいきアート展」開催



わたなべ まり 渡邊 真理さん(ちから) かながわ地方創生SDGs賞

2021 令和3年

7月4日 津久井やまゆり園新園舎完成 8月から利用者の受け入れ再開



11月16日 芹が谷やまゆり園新園舎完成 12月から利用者の受け入れ開始

2025 令和7年

5月13日

「ともいきマイスター」に脳性まひと闘うプロバイオリニスト・式町 水晶さんを任命



2026 令和8年

4月1日

県立福祉機構の設立

「当事者目線の障害福祉」の具現化を目指し、全国初となる福祉の地方独立行政法人を設立しました。

4月25日

県立相模原公園に誰もが遊べるインクルーシブな広場「ともいき広場」をオープン



県立福祉機構設立式典の様子



寝ころびながらでも乗れるブランコ

どなたでもご参加いただけます 津久井やまゆり園事件追悼行事

毎年7月に追悼式を実施しています。今年は次の取り組みを行います。

誓いの集い 要事前申込

「これからの当事者目線の障害福祉」をテーマに議論します。

日時 7月25日(土)15時30分～17時30分

場所 相模原市立あじさい会館(オンライン配信あり) JR相模原駅からバスで「市民会館前」下車

申込期間 7月6日(月)～7月15日(水)



津久井やまゆり園における献花・献灯

日時 7月26日(日)10時～18時(献花受付)

場所 津久井やまゆり園 鎮魂のモニュメント JR相模湖駅からバスで「津久井やまゆり園前」下車 ※駐車場あり

デジタル献花 オンラインでも献花することができます。

開催期間 7月17日(金)～8月31日(月)



広がる「ともいき」の輪

社会とつながる居場所を創造

認定NPO法人 横浜移動サービス協議会

「移動」を支えるさまざまな活動を行っています。



はっとり かずひろ 理事 服部 一弘さん

「いつでも、誰でも、どこへでも」をモットーに、移動困難な人の外出をサポートします。障がいの有無や年齢、立場にかかわらず、誰もが地域の中で社会参加できる「ともに生きる場づくり」に取り組んでいます。



服部さん

笑いで心をつなぐ絵本出版

株式会社ラフコネクト

ともいきコンセプトブックの原案・作画を担当しています。



保科さん 親子

ほしな たかお 取締役社長 保科 琢音さん

絵本作家としてだけでなく、障がいのある娘の父親として、学校や施設、さまざまな団体や地域の仲間たちと共に歩んできた一人の人間として、憲章への思いを形にしました。「本当の意味でのみんな」を表現し、思いを巡らせる余白をつくりたいと考えました。この本がたくさんの「みんな」をつないでくれることを願っています。



「ともいき」を考える

絵本風 ともいきコンセプトブック

原案・保科 琢音 作画・稲葉 野々

県民約250人のアンケートをもとに、「ともいき」を考えるきっかけとなる絵本を作成し、県内小学校に約2万部配布しました。日常でよく使う「みんな」という言葉はだれかを問いかけるストーリーです。

絵本はこちらから読むことができます



vol.81 ともいきバトン

今月は、社会福祉法人かながわ共同会 津久井やまゆり園の皆さんに伺いました！

本人の望む暮らしの実現を目指して

事件の後、園の利用者の意思を尊重し、安心・安全に生活できる場を確保するため施設を建て替えました。現在、津久井やまゆり園には入所者58名が暮らしており、ボランティアの大学生と農作業を一緒に行ったり、地域の皆さんとお祭りなどで交流しています。障がいのある人への支援や理解につながる発信に積極的に取り組み、偏見や差別をなくし、誰もが暮らしやすい「ともに生きる社会」の実現を目指します。



ボランティアの大学生と農作業する様子

このコラムでは、「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念に共感していただいている方々のメッセージをご紹介します。

社会福祉法人かながわ共同会 津久井やまゆり園 についてはこちら





Information

※記載のほかに、入場料・保険料・テキスト代等が必要な場合もあります ※事前申込みで定員を超えた場合は抽選します(連絡がなければ参加可)
 ※記事は6月15日時点の内容であり、変更になる場合があります

必要事項凡例

〒 = 郵便番号 住 = 住所 姓 = 氏名
 年 = 年齢 性 = 性別 電 = 電話番号

申込みはe-kanagawa 電子申請 をご利用ください

▼試験区分		▼受付期間	▼1次試験日	▼受験案内	▼問合せ先	
経験者	農政技術(農業土木)	2人	7月24日17時まで	各地域県政情報コーナー等で配布中、HPにも掲載	県環境農政局総務室 ☎045(210)4021	
	農政技術(森林)	2人	7月2日～			
	獣医師(家畜保健衛生分野)	2人	8月14日17時	8月28日(金)17時	県健康医療局総務室 ☎045(210)4618	
	獣医師(生活衛生分野)	3人	7月15日17時まで	7月28日(水)17時		
	福祉職	10人	7月6日～8月7日17時	9月15日(水)17時		県福祉子どもみらい局総務室 ☎045(210)3615
	建設技術 ●土木 ●建築	5人	7月24日17時まで	8月7日(金)17時	各地域県政情報コーナー等で配布中、HPにも掲載	県土整備局総務室 ☎045(210)6015
		3人				
	総合土木 ●公務員経験者(主査級・主任技師級)各10人	3人	7月24日17時まで	8月7日(金)17時	各地域県政情報コーナー等で配布中、HPにも掲載	県企業局総務室 ☎045(210)7019
	電気 ●民間企業等経験者	3人				
	●公務員経験者(主査級・主任技師級)各5人	5人				
III種	行政	10人	7月17日～8月12日17時	9月27日(日)	HPに掲載	
	建設技術(土木)	10人				
	電気	3人				
	公立小中学校等事務	8人				
警察事務	26人	7月17日～8月12日17時	9月27日(日)	HPに掲載	県人事委員会事務局総務課 ☎045(651)3245 県警察採用センター ☎0120(03)4145	
障害のある方 ※2区分まで申込み可 ●行政 ●公立小中学校等事務 ●警察事務	23人 1人 2人	7月13日～8月7日(電子申請は17時受信まで)	9月20日(日)	7月6日からHPに掲載、各地域県政情報コーナー等では7月13日から配布	県人事委員会事務局総務課 ☎045(651)3245 ☎045(651)3239	
県立高等学校船舶乗務員 ●操舵手 ●操機手 ●機関士	2人 1人 1人	7月1日～8月14日	9月27日(日)	各地域県政情報コーナー等で配布中、HPにも掲載	県教職員人事課 ☎045(210)8141	
県警察官	警察官A	男性20人 女性15人	7月20日～8月20日17時	9月20日(日)	HPに掲載	
	警察官B	男性70人 女性25人				
	キャリアA	男性20人 女性8人				
	キャリアB	男性10人 女性5人				
	術科A	柔道2人 剣道2人				
	術科B	柔道2人 剣道2人				

各試験の受験資格等詳しくはHPか問合せ



詳しくはこちら



試験・募集

県会計年度任用職員(障害のある方)募集

- 勤務地: 県教育委員会サポートオフィス、県立学校等
- 選考日: 9月19日～10月3日のうち指定する日
- 受付期間: 7月9日～8月21日(電子申請は17時受信まで)
- ※職種、募集人数等詳しくはHPか問合せ
- ☎同サポートオフィス ☎045(295)8500 FAX 045(295)8521

(地独)県立病院機構 職員募集

- 勤務形態: 常勤
- 職種: ①診療放射線技師②臨床検査技師③理学療法士④作業療法士⑤言語聴覚士⑥視能訓練士⑦福祉職(心理)
- 募集人数: ①②3人③～⑦各若干名
- 1次選考日: 7月25日(土)
- 応募期限: 7月15日
- 受験案内: HPに掲載
- ※県職員募集ではありません
- ☎同機構本部事務局 ☎045(651)1233

医療通訳ボランティア募集

- 募集言語: 中国語、タガログ語、タイ語、ベトナム語
- ※研修(9月16・27日、10月4日実施)後に選考
- 定員: 各言語若干名 ●費用: 5500円
- 応募期限: 7月31日(必着)
- 応募用紙: 宛先明記の返信用封筒(長形3号・110円分の切手貼付)を同封し、MICかながわ〒221-0835横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2へ請求、HPにも掲載
- ☎同団体 ☎045(314)3368か 県国際課 ☎045(285)0543

県青少年創意くふう展覧会 作品募集

新規性や独創性に富んだ発明くふう作品を募集します。優秀作品は「全日本学生児童発明くふう展」に推薦されます。夏休みにぜひ取り組んでください。

●対象: 県内在住・在学の小学生～高校生

●応募期限: 9月18日

※詳しくはHPか問合せ

☎(一社)神奈川県発明協会 ☎045(633)5055 県産業振興課 ☎045(210)5636

令和7年度県知事賞
 「ミニトマトのしゅうかく道具」
 藤沢市立本町小学校4年 佐藤里奈
 (所属・学年は当時)

県地域限定保育士試験

- 3年間は県内のみで働くことができる保育士資格です。3年経過(規定時間以上従事)後は全国で保育士として働くことができます。
- 試験日: 10月24・25日(筆記)
- 受験手数料: 1万2700円
- 受付期間: 7月3～23日17時
- ※郵送申請の場合は手引きを7月10日までに請求、詳しくはHPか問合せ
- ☎(一社)全国保育士養成協議会 ☎(0570)004194

GREEN×EXPO 2027 県出展催事募集

- 開催期間を通じて多くの県民の皆さまに参加いただき、さまざまな催事を実施します。会場であたの日の活動を発表しませんか。
- 対象: 県内市町村、県内で活動する団体等
 - 応募期限: 7月15日(必着)
 - 募集要項: HPに掲載 ※詳しくはHPか問合せ
 - ☎同催事事務局(株)ディー・エヌ・エー内) ☎050(8896)5868

障がい者のための職業訓練

- 「トライ!」9月生募集
- 訓練科: ①ビジネスパソコン②パソコン・事務
 - ③企業実習・就労準備④在宅就労のためのITスキル(ホームページ作成)習得(e-ラーニング)
 - ⑤パソコン就労(e-ラーニング)
 - 訓練期間: 2～3カ月
 - 対象: ①身体②④⑤身体・知的・精神・発達③精神障がい者
 - 受付期間: 7月1～17日
 - 募集案内: 各ハローワークで配布中、HPにも掲載
 - ☎各ハローワークか神奈川県障害者職業能力開発校 ☎042(744)5558、1243 FAX 042(740)1497

神奈川障害者職業能力開発校生募集

- 10月入校生
- コース: ①ビジネス実務、サービス実務②総合CAD短期、ITチャレンジ
 - 対象: ①精神②身体・精神障がい者
 - 選考日: 9月5・7日
 - 受付期間: 7月21日～8月24日
 - 募集案内: 各ハローワークか同校で配布中、HPにも掲載
 - ☎同校 ☎042(744)1243 FAX 042(740)1497

県立総合職業技術校 10月生募集

- 募集校: 東部校、西部校
- 対象: 求職中の方(各種優先枠あり)
- 選考日: 9月5日(土)
- 受付期間: 7月27日～8月25日
- 募集案内: 各校、各ハローワーク等で配布中、HPにも掲載
- ☎県産業人材課 ☎045(210)5715

県統計グラフコンクール 作品募集

- 対象: 県内在住・在学・在勤で小学生以上の方
- 応募期限: 9月4日(必着)
- 募集要項: HPに掲載
- ※詳しくはHPか問合せ
- ☎県統計センター ☎045(312)1121内線2514

県美術展 作品募集

- 全国公募のほか、中高生特別企画展も募集します。
- 受付期間: 9月1日～10月16日
 - ※中高生特別企画展は県内在住・在学の方が対象、出品料、応募方法等詳しくはHPか問合せ
 - ☎同展覧委員会事務局 ☎045(633)3797

県内初開催 令和10年秋 第51回 全国育樹祭 大会テーマ募集!

県の持つイメージや開催理念を表した標語を大会テーマとして募集します。

全国育樹祭の開催理念(3つの柱)

- 1 樹木を植える・森林を育てる・守る大切さや未来への希望、人と緑の関わりを表現したもの
- 2 簡潔で語調の良いもの(創作に限る)
- 3 みんなで守りみんなで育てる

対象: 県内在住・在勤・在学の方

応募期限: **9月10日(木) 必着**

大会テーマに選ばれた全国育樹祭特別賞受賞者に副賞(商品券3万円)を贈呈!

※高校生以下の場合は同額の図書カード

特別賞以外の優秀な作品を「国土緑化運動・育樹運動標語募集」に応募します

☎ 県森林再生課 全国育樹祭推進室 ☎045(285)0852

詳しくはこちら

「FeelSHONANさんぽ」写真投稿キャンペーン

相模湾沿岸の13市町の魅力を伝える写真をSNSに投稿していただくキャンペーンを開催します。

●投稿期間：7月20日～9月23日

※詳しくは[HP](#)か問合せ

☎**県地域政策課** ☎045(210)3260

県障害者技能競技大会 選手募集

●日程：①10月24日②10月31日

●場所：①関東職業能力開発促進センター（横浜市旭区）②神奈川障害者職業能力開発校

●種目：機械CAD等全16種目

●受付期間：7月1日～9月4日

●募集案内：[HP](#)に掲載

☎(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構神奈川支部 ☎045(360)6010 **FAX** 045(360)6011か県産業人材課 ☎045(210)5720 **FAX**045(201)6952

かながわ選挙啓発動画コンテスト

「[選挙][投票]、他人事じゃない。」をテーマに、投票を呼びかける動画を募集しています。

●対象：県内在住・在勤・在学の小学生以上の個人またはグループ

●応募期限：11月6日

※詳しくは[HP](#)か問合せ

☎**県選挙管理委員会** かめめいすいくん

☎045(210)3179



お知らせ

中小企業制度融資

原油・原材料高騰等対策特別融資

●対象：原油・原材料高騰等(米国関税措置および中東情勢を含む)の影響によって、売上高または売上総利益額(粗利益)が減少した中小企業者等

●資金使途・期間：運転10年以内、設備15年以内(いずれも据え置き1年以内)

●限度額：8000万円

●利率(固定)：年2.2%以内

●信用保証料率：0.225～0.95%

●申込み：県制度融資取扱金融機関へ

※詳しくは[HP](#)か問合せ

☎**金融相談窓口(県金融課内)** ☎045(210)5695

パスポートの申請はお早めに

7月から8月中旬は受付窓口が非常に混雑し、長時間お待ちいただくことがあります。申請から交付まで1カ月程度かかる可能性があります。余裕を持って申請をお願いします。

☎**県パスポートセンター電話案内センター**

☎045(222)0022

県庁への郵便物は〒231-8588県〇課で届きます(所在地は省略できます)

県在宅重度障害者等手当の申請

●対象：令和8年8月1日現在、6カ月以上継続して県内在住で、次のいずれかの要件を満たす方(65歳以上で初めて障がい者になった方は除く)

○身体・知的・精神のうち一定等級以上の障害者手帳を2冊以上所持する方

○特別障害者手当・障害児福祉手当の受給者

●支給額：年6万円

●申請期間：8月1日～9月10日

※詳しくは[HP](#)か問合せ

☎**お住まいの市区町村の障がい福祉担当課か県障害福祉課** ☎045(210)4720 **FAX** 045(201)2051

不正軽油の情報をお寄せください

県と県警察および関係団体で構成する県不正軽油対策協議会は、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして脱税を目的に製造された不正軽油を撲滅するため、県民の皆さまからの情報を広く収集しています。「著しく安い軽油の売り込みがあった」「給油後、エンジンの調子が悪くなった」「排気ガスの色が黒っぽい」などの情報は、**不正軽油ホットライン** ☎045(210)2380 へご連絡ください。

☎**県税務指導課** ☎045(210)2324

まなびや基金への寄付のお願い

県は皆さまからの寄付金を、県立学校等の物品購入や改修工事、グラウンドの一部や中庭の芝生化など教育環境の整備に活用しています。子どもたちにより一層快適なまなびの場を提供するため、引き続きご協力をお願いします。個人の方は所得税および住民税の寄付金控除が受けられます。 ※詳しくは[HP](#)か問合せ

☎**県教育局財務課** ☎045(210)8105

[HP](#)と[mail](#)は「県のたより」ホームページ <https://www.pref.kanagawa.jp/tayori/> からご覧ください。

農業サポーター営農計画策定研修会

●日程：7月30日(木)13時30分～15時30分

●場所：横浜市開港記念会館(横浜市中区)

●対象：かながわホームファーマーや市町村等の農業研修を2年以上受講した方50人

●申込み：[HP](#)で7月3～20日

※かながわ農業サポーターの申請に受講必須

☎**県農地課** ☎045(210)4475

講座

統計グラフの作り方を学ぼう!

●日程：7月18日(土)①10時～12時30分②13時30分～16時(内容は同じ)

●場所：県立神奈川近代文学館

●対象：県内在住・在学の小・中学生と保護者各回35人

●申込期限：7月15日

※詳しくは[HP](#)か問合せ

☎**県統計センター** ☎045(312)1121内線2514

薬物相談業務研修

ハームリダクションについて

●日程：7月21日(火)14時～16時30分 オンライン開催

●内容：国立精神・神経医療研究センター 診断治療開発研究室長・高野歩氏等による講演

●対象：県内で薬物依存症の相談業務に従事している方70人

●申込み：[HP](#)で7月16日まで

☎**県精神保健福祉センター相談課**

☎045(821)8822

65歳以上求職者向けデジタルスキル習得講座

●日程：8月19・26・28日、9月2・9日(全5回)

●場所：ビジョンセンター横浜(横浜西区)、26日以降はオンライン開催

●内容：就職活動に役立つオンラインコミュニケーション等について学ぶ

●定員：30人

●申込期限：8月4日

※詳しくは[HP](#)か問合せ

☎**かながわjobイベント事務局** ☎0120(703)785

女性のためのリーダー研修

●日程：9月4・11・18日13～17時(全3回)

※10月も開催予定

●場所：かながわ県民センター(11日はオンライン開催)

●内容：管理職に求められるスキルを学び、リーダーとしてのマインドを整える

●対象：係長・主任・サブリーダー相当職の女性30人

●費用：1500円

●申込み：[HP](#)で8月15日17時まで

☎**かながわ男女共同参画センター参画推進課**

☎0466(27)2117

催し

県衛生研究所 施設公開

●日程：7月24日(金)9時30分～15時30分

●内容：理科の実験体験やミニ学習、研究棟見学など(未就学児は保護者同伴)

※当日受付、詳しくは

[HP](#)か問合せ

☎**同研究所企画調整課**

☎0467(83)4400内線2102



ふれあい警察展

●日程：7月23・24日10時30分～17時

●場所：クイーンズスクエア横浜内クイーンズ

サークルおよびクイーンズパーク(横浜西区)

●内容：警察車両の乗車、子ども向け制服の着用、

警察活動の模擬体験、県警音楽隊の演奏等

☎**県警察本部広報県民課**

☎045(211)1212内線2182

能楽ワークショップ

●日程：8月2日(日)10時30分～12時

●場所：鎌倉能舞台

●内容：謡曲体験・装束の着付け等

●講師：観世流シテ方・中森貢太氏

●対象：県内在住・在学の小・中学生と保護者30人

●費用：1000円

●申込み：[HP](#)で7月15日まで

☎**県文化課** ☎045(210)3808

地域防犯ボランティアセミナー

●日程：8月20日(木)14～16時

●場所：かながわ県民センター

●内容：落語家・桂枝太郎氏による防犯講話と、市民防犯インストラクター・武田信彦氏による講演

●対象：防犯全般に興味がある方、ボランティア活動に興味がある方100人

●申込期限：8月14日(電子申請は17時受付まで)

※詳しくは[HP](#)か問合せ

☎**県くらし安全交通課** ☎045(210)3520

歴史講演会

戦国時代東国における喫茶文化

●日程：8月22日(土)13時30分～16時30分

●場所：あーすぶらざ

●内容：東国を舞台とした喫茶文化や「芸能の茶の湯」の伝播についての講演

●定員：90人

●申込み：[HP](#)か往復はがきに講座名、開催日、[国](#)、全員の[函](#)(ふりがな)と[回](#)を明記し、7月29日(必着)までに**県立歴史博物館企画普及課**〒231-0006横浜市中区南仲通5-60 へ

※詳しくは[HP](#)か問合せ

☎**同課** ☎045(201)0926

インクルーシブ教育推進フォーラム

●日程：8月22日(土)13時30分～16時

●場所：県立総合教育センター

●内容：「だれにとっても学びやすい学校」について会場参加型のディスカッションを実施

●定員：600人

※オンライン配信あり、就学前の託児は要予約

●申込み：[HP](#)か電話で8月19日までに**県インクルーシブ教育推進課**へ

☎**同課** ☎045(285)1022

スポーツ競技体験会

●日程：8月30日(日)9～13時

●場所：アサンテ スポーツパーク(県立スポーツセンター)

●対象：県内在住・在学の小学4～6年生170人

●内容：専門指導者のもとさまざまな競技を体験し、自分に合ったスポーツを見つける

●体験種目：ボルダグ、自転車競技等全6種目のうち3種目

●申込み：[HP](#)で8月3日まで

☎**同センタースポーツ活動支援課**

☎0466(82)6395



GREEN×EXPO 2027
2027年国際園芸博覧会

@Expo 2027

2027.3.19～9.26
横浜・上瀬谷

県の取り組みはこちら

公式マスコットキャラクター トワックトワック

読者プレゼント

「県のたより」読者アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で20名の方に、「やまなみ五湖エコバッグ」と「ともに生きるボールペン」のセットをプレゼントします。

申込み▶[HP](#)かはがきに**〒住姓名年**と「県のたより」7月号について①参考になった記事、②ご意見・感想を明記し、7月1～21日にご応募ください。(応募は1人1回まで)

HP 応募は電子申請 から

はがき

県知事室県のたよりグループ 〒231-8588 所在地省略可

※個人情報適切に管理し商品の発送のみに利用。当選の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます

問 県知事室 ☎045(210)3662

宝くじは県内で購入しましょう

県内で販売された宝くじの収益金は、子育て支援や学校教育施設の整備など、さまざまな分野に使われ、皆さんの身近な暮らしに役立っています。

▶関東・中部・東北自治宝くじ

発売期間	単価	1等賞金×本数
7月15日～8月4日(スクラッチ)	200円	100万円×50本

▶全国自治宝くじ

発売期間	単価	1等賞金×本数
6月30日～7月31日(サマージャンププレミアム)	500円	8億円×4本 (1等前後賞合わせて12億円)
6月30日～7月31日(サマージャンプ)	300円	5億円×20本 (1等前後賞合わせて7億円)

宝くじ売場や販売スケジュールなどが分からない場合は
宝くじコールセンター▶ ☎(0570)011192 HPでもご確認いただけます

問 県財政課 ☎045(210)2291

県の業務などの相談窓口が分からない場合は
県民相談ナビ・デスク
☎045(321)6865 月～金曜(祝・休日除く) 9時～16時30分

あなたの声をインターネット・手紙・FAXで **わたしの提案**
県政にお寄せください! 神奈川県への提言

インターネット 神奈川県 わたしの提案 | 検索

手紙 〒231-8588 県情報公開広聴課 広聴グループ
「わたしの提案」と表書きしてください。県の施設や市区町村の窓口で専用用紙もあります。

FAX 045(210)8833

問 県情報公開広聴課 ☎045(210)3672

かながわコンテンツ7月のTV&ラジオ

放送局	放送日時	番組名
カナフルTV tvk 3ch	5日	ともに生きる社会かながわ2026[知事出演]
	12日	新人警察官が訓練に励む“教場”に潜入!
	19日	かながわの海業～海と地域をつなぐ力～
	26日	かながわの“涼”を探す旅

放送局	放送日時	番組名
tvk3ch 県議会番組 第2回定例会	13日	本会議 (知事の提案説明と代表質問)
	14日	19:00～20:35
	14日	19:00～20:25

放送局	放送日時	番組名
KANAGAWA Muffin FMヨコハマ 84.7MHz	土曜 8:30～8:55	
	4日	ひらつかシーテラスで海辺時間を楽しもう
	11日	ともに生きる社会かながわ2026[知事出演]
	18日	未来の海は若者に託された!～県立海洋科学高等学校～
	25日	かながわの安心を守る!神奈川県警察のお仕事!

※放送日時、内容は変更する場合があります
※[HP](#)で過去の番組を視聴できます(本会議は除く)

問 県議会番組については県政策調査課 ☎045(210)7564
その他の番組については**県知事室** ☎045(210)2038

「真鶴の夏・貴船まつり」 写真:川崎市・村松 郁夫さん

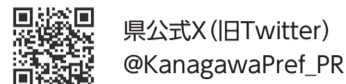
7月に開催される貴船まつりでは、美しい風景の中で小早船が海に輝き、活気ある人々に心が躍ります。

- ▶ 場所:真鶴港(真鶴町)
- ▶ 撮影:令和7年7月

この夏は、7月24日・25日に開催されます。詳しくはHPをご覧くださいか、(一社)真鶴町観光協会 ☎0465(68)2543(9時30分~16時)へお問い合わせください。



編集/発行(毎月1日発行)
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
神奈川県 政策局 知事室
☎045(210)1111(代表)
☎045(210)3662 045(210)8834



※記事は6月15日時点の内容であり、変更になる場合があります

県立神奈川近代文学館
Kanagawa Museum of Modern Literature

生誕100年

かこさとし展

7月25日(土)~9月23日(水・祝)

- 開館時間 9時30分~17時(入館は16時30分まで)
- 休館日 月曜日(9月21日は開館)
- 料金 一般800円、65歳以上・20歳未満および学生400円、高校生100円、中学生以下・障害者手帳をお持ちの方は無料
- 所在地 横浜市中区山手町110
- 交通 みなとみらい線 元町・中華街駅から徒歩10分
JR石川町駅から徒歩20分

詳しくはこちら



加古総合研究所提供

「かこさとし『だるまちゃんどてんぐちゃん』展」(神奈川近代文学館 2008年)描き下ろしポスター原画

Profile ◆加古里子(かこさとし)(1926~2018)

長く藤沢市に住み、県にもゆかりのある絵本作家。作品は『からすのパンやさん』や『だるまちゃん』シリーズ、『どろぼうがっこう』など600点余。

生きるということは、
本当は、喜びです



本展では、絵本作家・かこさとしが描いた多様な世界を貴重な原画や資料を通じて振り返ります。戦時中、軍国主義に疑問を持たず、軍人になることを志していた経験から、子どもたちが自分と同じ過ちを繰り返さず、世界を正しく理解して「生きることをうんと喜んでほしい」という、平和と子どもの幸せへの願いが込められた作品とメッセージをご覧ください。

【上記記事に関する問合せ】 県立神奈川近代文学館 ☎045(622)6666 045(623)4841

神奈川
県民限定

夏休みは、**やまなみ五湖**へ行こう!

水源地域体験交流ツアー

「やまなみ五湖」は、県中央部から北西部にある五つのダム湖(相模湖、奥相模湖、津久井湖、丹沢湖、宮ヶ瀬湖)の総称で、大切な水がめとして私たちの生活や産業の発展を支えています。そうした水源地域への理解を深める**日帰りバスツアー**を実施します!自然と水が育む恵みを感じてみませんか。

料金 大人**5,000円**(中学生以下は**無料**)

丹沢湖三保ダムの心臓部に潜入!!
一般非公開の**監査廊&操作室**をめぐる**プレミアムツアー**

- 日時 8月22日(土) 9時~19時
- 申込期限 7月30日(木)17時まで ●定員 40人

高低差156メートルの大パノラマ!!
宮ヶ瀬ダム・水が生み出すエネルギーと郷土の歩み

- 日時 8月30日(日) 9時~19時
- 申込期限 8月6日(木)17時まで ●定員 40人

ツアー内容

TANZAWAKO
川崎駅・横浜駅周辺→手打ちそば太平楽(昼食)
→丹沢湖記念館→プレミアムツアー(三保ダム見学)
→道の駅 山北→横浜駅・川崎駅周辺

ツアー内容

MIYAGASEKO
川崎駅・横浜駅周辺→宮ヶ瀬Resort旅館みはる(昼食)→愛川町郷土資料館
→ロードトレイン「愛ちゃん号」乗車→インクライン乗車(宮ヶ瀬ダム見学)
→宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館→鳥居原ふれあいの館→横浜駅・川崎駅周辺

ツアーに関する問合せ

株式会社エイチ・アイ・エス
水源地域体験交流ツアー実施事務局
☎050(1753)5244 受付時間 平日10時~17時

この他にも
ツアーを開催!
詳しくはこちら



水源地域ふるさと情報ポータルサイト

YAMANAMI LAKES

Camp, Fishing, Hike, Activity, Kids, Local foods, Superb view, Japanese history, and Relax.

神奈川 やまなみ五湖 navi

やまなみ五湖の
イベントなど
詳しくはこちら



【上記記事に関する問合せ】 県土地水資源対策課 ☎045(210)3123 045(210)8820